

平成30年度第2回働き方改革推進拡大会議を開催しました



千葉県教育庁教育振興部教職員課

県教育委員会では、平成30年度第2回働き方改革推進拡大会議において、学校における業務改善の方向性や具体的施策について関係各課及び有識者による協議を平成31年2月4日に開催しました。

県教育委員会では、今後も学校における業務改善を進め、教職員の長時間労働の改善に全庁を挙げて取り組んでまいります。

1 概要

第2回働き方改革推進拡大会議を、平成31年2月4日（月）に開催した。

2 会議の主な内容

(1) 報告事項

①中央教育審議会「新しい時代の教育に向けた持続可能な学校指導・運営体制の構築のための学校における働き方改革に関する総合的な方策について（答申）」及び文部科学省「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」について

- ・5つの施策を総合的に推進することの提言（答申）
- ・勤務時間の上限の目安時間（ガイドライン）

②平成30年度「教員等の出退勤時刻実態調査」及び「教職員の働き方改革に係る意識調査」の結果について

- ・平成30年11月の「教員等の出退勤時刻実態調査」の結果
- ・平成30年7月と12月の「教職員の働き方改革に係る意識調査」の結果

③今年度の取組の進捗状況について

- ・本県の目標の達成状況
- ・「プラン」に示したチェックリストによる県教育委員会の取組の検証

(2) 協議事項

①文化部活動ガイドラインの策定について

- ・文化部活動の適切な活動時間と休養日の設定
- ・適用状況のフォローアップ

②今後3年間の計画について

- ・中教審答申及び文科省ガイドラインにおける「勤務時間の上限の目安時間」及び「業務の役割分担」
- ・部活動指導

③「プラン」の見直しについて

- ・県教育委員会の今年度の取組
- ・今後「プラン」に盛り込むべき内容